

○児童保育対策について

Q. 放課後児童クラブの現況は。小学
校に空き教室はあるか。

A. ガイドラインから換算する受入可
能数と現況は、なのはな児童クラブ
が70名に対して現員66名、タンポポ
・ポピー及びはなぶさ児童クラブは
20名から40名の余裕がある。子供・
子育て支援関連3法改正に伴い平成
27年度から対象が6年生までに拡大
されることからどの程度の施設やサ
ービスが必要なのかニーズを把握し
て、6年生までの受け入れ態勢づく
りを検討していきたい。

〔民生部長〕
A. 本年度は、静小を除く4校に空き
教室がある。境小では、新年度、2
年生に転入児童が予定されること
で3クラスになると見込まれることか
ら空き教室がなくなる。空き教室の
多くは、学校施設として有効利用し
ている。

〔教育次長〕
A. 当既存施設の老朽化も進んでおり
当面は、施設の修繕等の維持管理を
していく。サッカー場増設の必要性
は認識しているが、財政難であり、
一般財源だけの事業は困難であるた
め町の財政計画等を考慮した中で検
討していきたい。

議席1番 青木 輝明 議員



○防犯対策について

Q. 近年、強行犯罪や路上強盗など、
犯罪増加傾向にあり、防犯カメラは
全国的に注目されている。当町も一
部に設置はされているが、今後、通
学路などに設置は考えているか。

A. 現在、当町には、伏木北部地区の

不法投棄監視カメラと、各小中学校
に16基の監視カメラが設置されてい
るが、通学路には未設置である。設
置費用が多額にのぼることから、今
後、効果等を含め関係機関と十分協
議しながら検討したい。

〔総務部長〕
○当町のスポーツ振興について
Q. 総合運動場は、野球、ソフトボ
ール、サッカーなどに使用しているが
雨天時には、水はけが悪く使用でき
ない時も多いが、現状は。

A. 表面排水を基本に排水路に排水し
ているが、集中豪雨時には排水が間
に合わない状況で、排水改善のため
側溝清掃やグラウンドの地ならし等
の整備を実施していきたい。

〔教育次長〕
Q. サッカー場を天然芝、人工芝に改
築又は、増設はできないか。

A. 当既存施設の老朽化も進んでおり
当面は、施設の修繕等の維持管理を
していく。サッカー場増設の必要性
は認識しているが、財政難であり、
一般財源だけの事業は困難であるた
め町の財政計画等を考慮した中で検
討していきたい。

議席12番 内海 和子 議員



○各条例制定について

Q. 男女共同参画推進条例（仮称）の

制定に向けて、その後取り組みはし
ているのか。

A. すでに茨城県では25自治体で策定
している。第5次境町総合計画の中
で制定に努めるとしているため、制
定へ向けて研究していく。

〔参事兼まちおこし推進室長〕
Q. 自治基本条例（仮称）について
取り組みはいかがか。

A. 制定されている自治体では自治の
基本理念や原則、住民が自治の主体
として位置づけられ、住民自らの町
づくり参画を定めている。町民と行
政が協働の町づくりを推進していく
ために、審議会の公募など住民参加
の機会を増やすなどの施策を進める
中で考え、研究していく。

〔参事兼まちおこし推進室長〕
○防災について
Q. 地域防災計画及びハザードマップ
の進捗状況はどうなっているか。

A. 県の防災計画では地震、津波、原
子力、風水害の4部構成となってい
る。整合性を図りながら見直す。原
子力災害は境町では義務付けられて
いないが、県内には東海第二原発が
あるので、「原子力災害編」も加え
ていく。ハザードマップはわかりや
すく大きくして今年度中に完成予定。

〔生活安全課長〕
Q. 災害時の行政機能の保持について
事業継続計画（BCP）はされている
のか。

A. 過去の災害時の事例によると、
庁舎が使えない、情報通信設備の破
損、職員が登庁できない等予期せぬ
機能不全の可能性がある。住民の生

命を守ることや、被災者支援、災害
応急業務などの重要な役割を遂行す
るためには「業務継続計画」を策定
し業務の継続力を高める必要がある。
地域防災計画の中に盛り込んでいく。
〔総務部長〕

編集後記

ご愛読真に有難うございます。私
たち境町議会の広報編集委員会では
議会広報の向上を考え、9月30日に
霞ヶ関の砂防会館にて「町村議会広
報研修会」に行つて参りました。こ
の会には全国から400人を超える
議員、職員が参加しており、多くの
自治体の議会広報誌を見ることがで
きて、大変参考になりました。

文章については、文章表現インス
トラクターの山田ズーニー氏の講演
を聞きました。また、レイアウトに
ついては、武蔵野美術大学教授、長
澤忠徳氏の講演を聞きました。
時代と共に議会広報の在り方も変
化しているというのが率直な感想で
した。

境町におきましては、今の様式に
なつてから5年が経とうとしており
ます。これから、町民の皆様にとり
まして、より良い広報誌の在り方を
研究していくためにも、境町議会だ
よりについての皆様のご意見、ご感
想を下記メールアドレス等に、お寄
せいただければ幸いです。宜しくお
願い致します。

第4回定例会のお知らせ

平成25年第4回境町議会定例会は12月9日(月) から
13日(金) までの会期で開催される予定です。

12月 9日 (月)	本会議（開会、提出議案上程・説明）
12月10日 (火)	本会議（一般質問）
12月11日 (水)	本会議（一般質問）
12月12日 (木)	常任委員会
12月13日 (金)	本会議（採決、閉会）



境町広報編集委員会
メールアドレス：sakaikouhouinkai@gmail.com

◎広報編集委員会

委員長	濱野 健司
副委員長	青木 徹
委員	青木 進
委員	飯田 実
委員	櫻井 進
委員	青木 輝明